

建設ゴム株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	建設ゴム株式会社は1958年の創業以来、工業用ゴム製品、プラスチック製品を販売する会社として、国内主要産業の発展に貢献してまいりました。今後はSDGsをキーワードに、地域経済と環境に配慮したモノづくりの実現を目指し、雇用の安定と太陽光発電によるCo2排出量の削減に取り組んでまいります。			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済	8 , 9	地域経済に貢献する社員の育成を目指し、その一環として新卒3年以内の社員の定着支援策を行います。入社年度毎に新入社員研修の効果測定を行い、入社3年目までの年1回以上の人事担当部門との面談を実施します。	定着率 92% (2023年) →100% (2025年)
	社会	3 , 8	社員の働きやすい環境を整備し、プライベートと仕事の両立を支援します。毎年10月の有給取得促進月間に、社内に有給取得促進の掲示をすることにより、平均有給休暇取得日数の増加を目指します。	平均有給休暇取得日数 13.3日 (2021年度) →15.0日 (2030年度)
環境	7 , 13	カーボンニュートラルに対応したモノづくりを推進し、輸送トラックの経路の改善を図り、ガソリン使用量の削減に取り組むことにより、Co2排出量を削減します。	軽油削減量 7,280リットル削減 (2030年度迄：2022年度比)	